

【平成17年度専修学校を活用した職業意識の啓発推進事業】

事業名	環境問題やその意識向上の教育を柱とした職業観育成講座		
学校法人名	学校法人文理学院		
学校名	文理ランドスケープ園芸専門学校		
代表者	理事長 千葉 雅保	担当者・連絡先	渡辺 嘉昭 TEL 022-215-3122 (直通)
<p>〈事業の概要〉</p> <p>小中高校生を対象に、環境問題や環境への意識向上を目的とした全5回の専門家による講演とビオトープ製作を実際に計画し環境観察と製作に携わることで、環境や生態系の教育と将来、環境関連への職業に従事することへの関心と興味を持たせた。</p> <p>〈成 果〉</p> <p>全5回の講演会により、「環境」とは何なのか環境問題の概念の理解、そして今後将来環境教育を抜きにして若年層の職業観育成はあり得ないことを認識させることができた。</p> <p>また、里山観察と小ビオトープ（学校ビオトープ）製作により、自然と生態系をさらに理解し、環境学習の貴重な材料となり、また職業観の養成のひとつともなった。</p> <p>完成したビオトープは、今後、総合学習の場や生涯学習の場として広く解放し、自然観察や環境保全として利用させる。</p> <p>問題点として上がってきたのは、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小・中・高等学校のカリキュラムの中で生態系（動植物）に関する内容がかなり薄くなってきている事である。そのため講演者の方々は講演の中で生徒達の反応を確認しながら話を進めるなど苦勞をしていたようである。 2. 小・中学校の先生方の環境に対する問題意識の低さも大変気になることではある。教員免許の中で環境教育に関することを必修科目にすることが必要であると思われる。 			